



公益社団法人 認知症の人と家族の会

えひめ支部だより 第 116 号

事務局 〒790-0843 松山市道後町2丁目11-14

愛媛県看護協会内

電話：089-923-3760 (直)

089-923-1287 (呼)

FAX：089-926-7825

E-mail：kazokunokai@nursing-ehime.or.jp

会員数 104 名 (7月 1日現在)

ゆっくり やさしく おだやかに

【もくじ】

- 私の母 宮子 公子 2
- 本部総会に参加して 井上 真喜子 3
- 賛助会員紹介コーナー 河田外科脳神経外科 4
グループホーム{はなの家}
- 四国中央市のつどい 大澤 孝市 5
- つどいの日程 6
- 世界アルツハイマーデー記念事業 7
- お知らせ 8



この会報は「赤い羽根共同募金」分配金の一部で発行しています



私の母

世話人 宮子 公子

私の母は、昭和3年3月30日生まれの96歳、辰年、今年年女です。私の弟（息子）と二人暮らしです。自分で食事は食べるし、トイレも行けています。その母が昨年11月頃より、攻撃的になり困っています。最初は叔母（母の13歳下の妹）が頼んだことをしてくれない、あんなにしてあげたのにと電話が掛かってきました。その後私の服を持って帰って返してくれないと言うようになりました。叔母に頻回に電話するようになり、叔母の携帯番号を消去しました。叔母はコロナ禍の時、膝の手術をし母とは会っていません。ただ母は戦後洋裁を習い70年以上洋服を縫っていますので、妹にあげた服はかなりあると思います。夜中に何回も来て持って行ったと言うようになり、服を返してくれないから着る服がない、縫わなければと言い出しました。ここ2~3年は服など縫っていないのですが、本人には自覚がありません。ミシンを使おうとしたら壊れており、私のミシンを持って行きました。でも何をしたのか分からないけれど壊してしまい修理しました。本人は使えると思っているようですが、ミシンは使い方が分からなくなっているようです。勿論、服など縫うことはできません。できると思っているので、ミシンがボロと言われ、私の責任のように言ってきます。週1回は会いに行っていたのですが、ある時、40年前の服は処分したと言った事が引っ掛かり、目の前で捨てたことになり、電話で縁を切らせてもらいますと言ってきました。それからは、弟に何か言われたら、縁を切ったけど腹立つから電話したと、私が全部悪い、私のせいだと、時間関係なく電話してくるようになりました。弟が出かけて家に居ないと私の所に来ていることになっているし、私が全て指図していることになっています。介護認定も2月に受け、要介護1の通知がきましたが、デイサービスは拒否されました。弟が少し楽になるかと思ったのですが、駄目でした。

そんな母でも車に乗ると機嫌が良いらしいのです。母は40歳で運転免許を取り、74歳ぐらいまで運転していました。母の姉妹はとても仲が良く、車で姉妹の家に行く事が多かったです。弟は天気の良い日には季節毎にいろいろな場所に連れ出しています。出かける度にお花を買ってきています。50歳から90歳までの40年間お花を教えたので、まだお花は出来るみたいです。このお花は良くないと言いながら活かしている事も多いらしいのですが、まだお花をしている時はおとなしいそうです。もう少し私に対する攻撃が治まれば顔を出せるのですが、私の顔を見ると、何日間も私の悪口しか言わないので、弟も困り、会わないほうが良いと言うので、何時になるのかなと思いながら様子を見ています。

でも母を見ていて、何か続けていることはいい事だと思っています。忘れていても出来ることはあるので、私が母の年まで生きるとして、20年以上あるので、考えなければと思っています。しかし年を重ねる度に何もかも面倒くさくなっています。もう少し若いうちにやっていたら良かったのかも知れません。私はどちらかと言えば、人付き合いは苦手なのですが、人との関りは大切だと感じているので、そこから始めてみたいと思います。



2024年度 本部総会・支部交流会に参加して

副代表 井上 真喜子

令和6年6月8日と9日に毎年京都で行われる2024年度第15回(通算第45回)総会・支部交流会に参加させていただきました。全都道府県から150名の代議員が参加しての開催でした。「共生

社会の実現のために私たちの声をさらに届けていこう～当事者の声の発信で負担増と給付削減も押し戻そう～」という総会アピールのもと、沢山の議題もにぎやかに速やかに滞りなく終えることができましたように思います。

学習会では小竹雅子氏に「介護保険のいまとこれから」というテーマで難しい介護保険制度をわかりやすくお話していただきました。よりよい介護保険制度の為に「認知症の人と家族の会」や私たち一人ひとりの声を届けることがとても大切であるということがひしひしと伝わってきました。

支部交流会では、全国の仲間たちの話を聞かせてもらって驚いたり感心したり、とても勉強になりました。また、理事であり若年性認知症希望大使である丹野智文氏の発言は、その場にいたたくさんの参加者の心に深く突き刺さったのではないかと思います。私たち介護者が勝手に「こうなんだ!」と決めつけるのは危険で悲しいことであり、私たちが良かれと思ってしている事が認知症の方の気持ちを傷つけていることもたくさんあるんじゃないかと思います。今一度、当たり前だと思っていることを考え直すことが必要だと思いました。

京都!というだけでなんだかうれしくなります。観光する時間はなかなかありませんが、それでもせっかく来たんだからと1時間の隙間時間に近くにある「東寺」に行ってきました。でっかい五重塔を間近で観て自己満足に浸ることも出来ました。貴重な2日間を有意義に過ごさせていただき本当にありがとうございました。



愛媛県支部代表 森川 隆



<賛助会員紹介コーナー>

今回は「河田外科脳神経外科」を紹介します

グループホーム「はなの家」

管理者 河田 明美

「はなの家」は、平成15年3月1日に開設し、今年で21年目を迎えています。

同一敷地内には、河田外科脳神経外科医院があり、隣の「フォーシーズンズまつやま」の1階には「泌尿器科あらきクリニック」があり、医師との万全な連絡体制が整っているため、いち早く適切な対応ができますのでとても安心です。

外から見ると、コンクリートの4階建てですが、中に一步入ると、家庭的なあたたかい雰囲気を感じてもらえるような季節ごとの飾りつけをしています。

場所は六軒家町で、買い物や面会に来られるにもバス停までも徒歩1分という交通の便もよいです。

～ぬくもりはわが家のように～の理念のもと、認知症の方と共に生活し、できることはしていただくように職員間で話し合い、かかわっています。

季節ごとの行事として、春には【お花見ドライブと手作りのお花見弁当】をいただき、ご家族様を招待して、夏には【夕涼み会でソーメン流し】、秋には玄関前で、【芋炊き】を、冬は、社協よりサンタさんがお土産を持って来られ、クリスマス会では、ゲームをして楽しんでいます。

何より 入居者様とご家族様に安心していただけるようにと思っています。

「はなの家」西隣には、「フォーシーズンズまつやま」という8階建てのシニアマンションがあり、自立の方から介護が必要な方まで入居でき、1階にはデイサービス「ほがら家」もあります。

介護にお困りの方、認知症についてなど、相談を受け付けています。

お気軽にお問合せ下さい。



はなの家の
Instagram です!



医療法人 創実会

〒791-8021

松山市六軒家町 3-19

TEL 089-924-1711

四国中央市の「つどい」風景

世話人 大澤孝市

今年度の四国中央市の「つどい」は、本人ミーティング（チームあじさい）とコラボ企画して3ヶ月に一度の開催で行っています。（「つどい」の開催は毎月開催中）本人ミーティングは、包括支援センターが企画・運営しています。

参加者総数30名位になります。おやつについては、参加者皆さんでそれぞれ出来る内容や食べてみたいと思うメニューを選んで行います。「料理好き」「配膳手伝い」「盛り付け役」「お茶担当」等それぞれの役割や自分の関わりたい内容を見出したり、希望を言って皆さんで協力して作っていきます。当日のメニューは、開催時の気候や希望などを考えて決めていきます。

会の進行は、まず初めに参加者全員の自己紹介から始まります。現状の介護状態や、介護の大変さ、又、介護中での楽しい事等のお話があります。その後、おやつ作りの方は会場を離れておやつ作りを楽しみながら和気あいあいと作ります。会場に残った家族は、介護の辛さや、大変さ等を参加者個々の想いをお話しされます。

参加者個々の介護の緊急性や施設入所の考え方、病院受診の方法等行政のかかわりについては、包括支援センター職員のアドバイス等が行われ不安解消に繋がっています。

おやつが出来上がり、全員でティータイムになります。



<介護談義の風景>



<出来上がったおやつを皆さんで>

美味しく出来上がった「あんみつ」を皆さんで食べながら話し合い、介護のことは忘れて笑顔いっぱいです。今日一日は参加者が、お互いを尊重してお話しされます。

楽しく会話が進んでいきますとあっという間に時間は経ち、次回を楽しみにして終了となります。

「つどい」のご案内 令和6年10月～令和7年3月

東予地区	西条市	新居浜市	四国中央市	今治市
開催日	10月9日 11月13日 12月11日 1月8日 2月12日 3月12日	10月24日 11月28日 12月26日 1月23日 2月27日 3月27日	10月18日 11月15日 12月20日 1月17日 2月21日 3月21日	
開催予定	毎月第2水曜日 ※祝祭日は変更	毎月第4木曜日	毎月第3金曜日	
場所	西条市 総合福祉センター	地域交流サロン 「おひさま」	三島中之庄公民館 会議室2	
時間	13時～15時	13時～15時	13時30分～15時	
問い合わせ	089-923-3760 認知症のひとと家族の会愛媛県支部 080-3740-0697 大澤（おおざわ） ※西条・四国中央 0897-46-5251 田中 ※新居浜			

中予/南予地区	松山市	宇和島市	三間 おしゃべり会	
開催日	10月21日 11月11日 12月9日 1月20日 2月10日 3月10日	10月16日 11月20日 12月18日 1月15日 2月19日 3月19日	10月1日 11月5日 12月3日 1月7日 2月4日 3月4日	
開催予定	毎月第2月曜日 ※祝祭日は変更	毎月第3水曜日	毎月第1火曜日 ※祝祭日は変更	
場所	愛媛県在宅介護 研修センター	宇和島市障がい者 福祉センター むつみ荘	三間 保健福祉センター	
時間	13時～15時	11時～13時	10時～12時	
問い合わせ	089-923-3760	0895-58-2322（矢野）		

※松山のつどいは、10月14日（スポーツの日）の為21日、1月13日（成人の日）の為、20日に変更します。

※今治のつどいは未定です。

2024年度「世界アルツハイマーデー」記念事業

街頭活動

日時：2024年9月21日（土） 11:00～12:00
場所：松山市駅いよてつ高島屋前
内容：認知症の正しい理解を呼びかけリーフレットを配布する。
認知症の早期発見、早期診断の重要性を訴えながら、併せて
「家族の会」の活動の説明や入会を呼びかける。

※参加出来る方は、宜しくお願いします。

愛媛県認知症普及啓発フォーラム

『認知症と生きる』

～ 認知症から始まる新しい人生～

日時：2024年10月12日（土） 13:00～16:00

場所：IYO 夢みらい館（伊予市米湊768番地2）

TEL：089-909-3266

○ 記念講演Ⅰ：「認知症になってからのセカンドストーリー」

講師：山中 のぶ氏 一般社団法人「セカンドストーリー」代表
「認知症の母を持つ私にできること」

講師：山中 蓮氏 一般社団法人「セカンドストーリー」副理事

○ 記念講演Ⅱ：「認知症20年」

講師：谷向 知氏

愛媛大学大学院医学系研究科 教授

○ シンポジウム「認知症から始まる新しい人生！」

※詳しくはチラシをご覧ください。

○ 中国・四国ブロック会について

8月10日・11日 山口県において開催されます。

○ 全国研究集会について

10月19日（支部代表者会議）・20日（全国研究集会）和歌山県において開催されます。

お知らせ

「家族の会」親睦会（バーベキュー）を開催します

日時：令和6年11月9日（土） 11：00～14：00

場所：ウェルピア伊予 伊予市下三谷 1761-1

TEL 089 - 983 - 4500

参加費：実費負担

※ 参加される方は **9月の末**までに事務局まで電話又はメールにて連絡をお願いします。
家族の方の参加もお待ちしております。

会員継続のお願い

家族の会は会員の皆様の総合力で成り立っています。ひとりでも多くの方の協力が必要です。2024年度もぜひ会員継続をお願いいたします。地域で認知症についてお困りの方等お声掛けをお願いします。

世話人募集

「家族の会」愛媛県支部では世話人を常時募集しています。
認知症を理解し共に歩める人、一緒に活動しませんか？

投稿のお願い

支部だよりでは皆様のご意見・ご要望・ご感想・ご提案・短歌や俳句・介護体験など自由に募集しています。施設紹介もお待ち致しております。皆様のお力をお借りして、紙面の充実と会員相互の交流を図っていきたくと思います。事務局まで FAX、郵送、メール等で宜しくをお願いします。

編集後記

令和6年10月～令和7年3月の県下各地の「つどい」の日程を掲載しました。9月は街頭活動、10月は認知症フォーラム、11月には「家族の会」親睦会を予定しております。是非参加よろしく申し上げます。

（編集委員 宮子・上岡）

